



BUSINESS REPORT

第6期 報告書

The Sun



The Sea



The Earth



ごあいさつ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスがわが国及び世界の経済に大きな打撃を与えておりますが、皆様の食卓に安心安全な「食」を安定的にお届けすることをフィード・ワンの使命とし、しっかりと社会的な責任を果たしてまいりますので、ご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



2020年6月 代表取締役社長 山内 孝史

経営理念

Mission

Feedをはじめの一歩として、畜・水産業界の持続的発展に貢献し、食の未来を創造します

Vision

食の安心と感動を与え続ける企業を目指します

Values

- 常に顧客・消費者の目線でニーズ・課題を捉え、問題解決に取り組みます
- 安心安全な食の提供に向けて、コンプライアンス経営を徹底します
- 高い専門性を持ち、時代の変化を捉えて常にチャレンジする人材を育成します
- 「思いやりを持つこと」「Fairであること」「謙虚であること」を常として、社会の信頼に真摯に応えます

当期の概況

当連結会計年度（2019年4月1日から2020年3月31日まで）のわが国経済は、緩やかな回復基調で推移したものの、海外情勢の不確実性等に加え、年明け以降新型コロナウイルスの世界的な感染症拡大により甚大な経済への影響が見込まれ、先行き不透明な状況で推移いたしました。

飼料業界におきましては、主原料のとうもろこしは期初に米国中西部の長雨による作付遅れから価格が上昇した後、単収予想の上方修正により反落し、その後は総じて小幅な値動きで推移しました。なお、大豆粕につきましては、米中間の貿易合意発表等の影響から一時的に値上げ傾向となりましたが期を通じて軟調な値動きとなりました。

畜産物につきましては、CSF（豚熱）の影響による出荷頭数の減少、関東地方の台風の影響による鶏卵出荷の滞り等により需給が逼迫し、豚肉相場、鶏卵相場が年末にかけて値を上げる展開となりました。一方で、年明け以降は新型コロナウイルスの影響による消費の減退等により、牛肉

相場は値下がり傾向となっております。

こうした環境にあって、当社グループは3ヶ年の中期経営計画の達成に向けて、原料調達・生産体制の合理化、畜産・水産生産者へ供給する製品の品質・サービスの向上、コスト低減などの取り組みを進めてまいりました。

その結果、当社グループの当連結会計年度の業績につきましては、売上高は2,150億5千万円（前年同期比1.0%増）、営業利益は54億1千4百万円（前年同期比31.3%増）、経常利益は57億3千7百万円（前年同期比28.4%増）となりました。また、前連結会計年度は事業ポートフォリオの最適化を目的とした資産売却に伴う特別利益を計上していたこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は38億4千2百万円（前年同期比17.5%減）となりました。

なお経常利益につきましては、3ヶ年の第2次中期経営計画の最終目標である55億円を1年前倒しで達成しております。

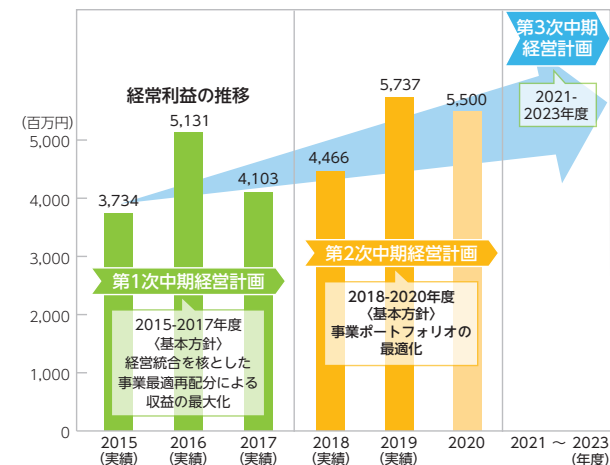
第2次中期経営計画について

第2次中期経営計画は第1次中期経営計画を引き継ぎ、更なる基盤強化のための「事業ポートフォリオの最適化」を基本方針とし、持続的な成長と企業価値向上のため、下記の重点施策に取り組んでまいります。

重点施策

- 飼料事業** 生産設備の基盤強化
 - 販売数量増加と老朽化に対応するための新工場建設
 - 既存工場の設備新設・更新
- 食品事業** ブランド力の強化
 - 食肉グループ会社を事業統合
 - ブランド生産物の開発・発売
- 海外事業** 収益基盤の確立
 - 販売エリアの拡大・販売員の増員による販売数量拡大
 - 販売数量増加に対応するための設備新設

第2次中期経営計画の位置づけ



連結財務諸表

連結貸借対照表

単位：百万円

科目	前期末 2019年3月31日現在	当期末 2020年3月31日現在
資産の部		
流動資産	53,186	50,079
固定資産	35,748	40,800
有形固定資産	26,028	31,112
無形固定資産	359	391
投資その他の資産	9,359	9,297
資産合計	88,934	90,880
負債の部		
流動負債	46,812	43,851
固定負債	5,709	8,123
負債合計	52,521	51,974
純資産の部		
株主資本	35,612	38,631
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	10,508	10,508
利益剰余金	15,223	18,238
自己株式	△ 119	△ 115
その他の包括利益累計額	380	△ 143
非支配株主持分	420	418
純資産合計	36,413	38,906
負債純資産合計	88,934	90,880

連結損益計算書

単位：百万円

科目	前期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで	当期 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで
売上高	212,886	215,050
売上原価	189,757	191,401
売上総利益	23,128	23,649
販売費及び一般管理費	19,005	18,234
営業利益	4,123	5,414
営業外収益	667	565
営業外費用	324	242
経常利益	4,466	5,737
特別利益	2,355	137
特別損失	628	168
税金等調整前当期純利益	6,193	5,706
法人税、住民税及び事業税	1,651	1,977
法人税等調整額	△ 112	△ 111
当期純利益	4,654	3,840
非支配株主に帰属する 当期純損失(△)	△ 3	△ 2
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,657	3,842

連結キャッシュ・フロー計算書

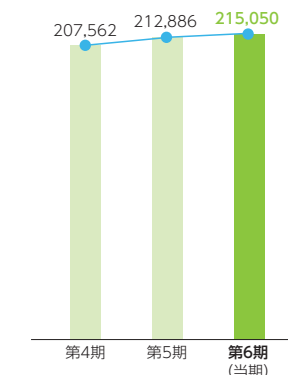
単位：百万円

科目	前期 2018年4月 1日から 2019年3月31日まで	当期 2019年4月 1日から 2020年3月31日まで
営業活動による キャッシュ・フロー	4,842	1,127
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 158	△ 7,475
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 4,937	6,512
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	△ 253	164
現金及び現金同等物の 期首残高	2,748	2,492
会社分割に伴う現金及び 現金同等物の減少額	△ 2	—
現金及び現金同等物の 期末残高	2,492	2,657

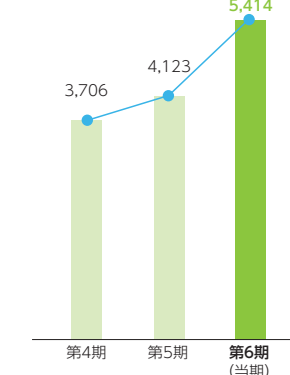
決算ハイライト

単位：百万円

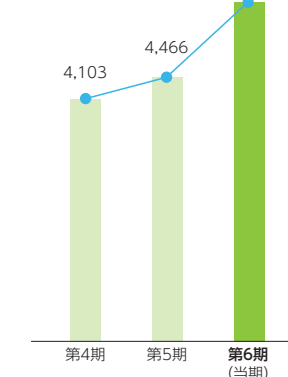
売上高



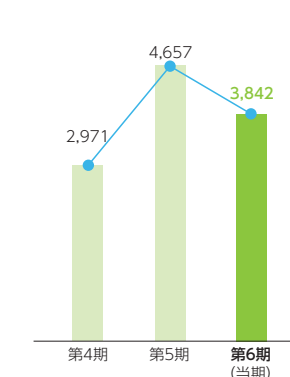
営業利益



経常利益



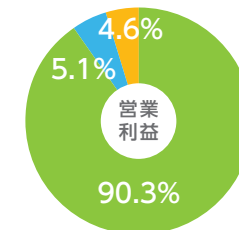
親会社株主に帰属する当期純利益



セグメント別営業利益構成比

飼料事業	70億円
食品事業	3億円
その他	3億円

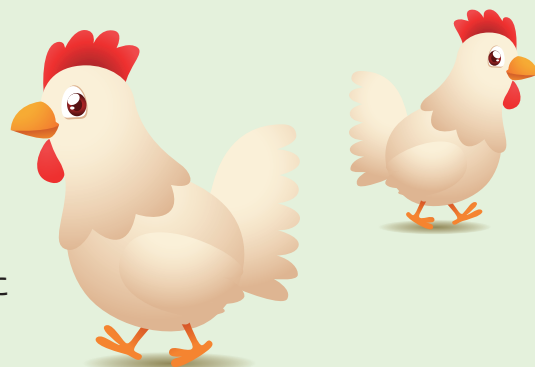
※ 配賦不能額調整前



トピックス

生産現場のニーズや問題解決に沿った きめ細かい養鶏用飼料

私たちは、多様化する生産現場でのニーズや抱える問題解決のため、様々な飼料や技術の提案を通して、生産性の向上や畜産物の差別化に貢献してまいります。



鶏にやさしい換羽技術

低栄養の誘導換羽専用飼料『りふれっしゅシリーズ』を給与しながら換羽処理を行う、鶏にやさしい技術提案を通して、長年に渡り新たな飼養管理技術の定着を進めております。

新誘導換羽用飼料
りふれっしゅ HV

従来の誘導換羽用飼料
「さくらりふれっしゅ」シリーズを改良

腸溶性VD₃配合 カルシウム増量

腸溶性ビタミンとは、ビタミンDの代謝物であり、これを配合することで、夏場において、地帯の暑さやビタミンDの配合が薄くなります。合わせてカルシウムを増量することで、換羽中の卵殻質や骨の脆弱性を維持する効果が期待されます。

卵殻対策サプリメントのご提案
「ルリヤナギパワー」

ルリヤナギ 乾燥卵殻粉末を配合したミネラルが老齢鶏の卵殻形成の維持に寄与します！

※ルリヤナギ 乾燥卵殻粉末は、高品質のナメタチの殻から、高圧処理により、高純度の乾燥卵殻粉末を製造することによって作られています。

【主な原材料】
ルリヤナギ乾燥卵殻粉末、ペプチドタンパク質、ペプチド抽出物

【使用方法】
産卵率、孵化率が低下する1ヶ月前を目安に、飼料中への0.5%配合して下さい

【製造および販売】
製造—OSM株式会社、容量—20kg単位

卵殻質改善サプリメント

鶏の加齢とともに劣化する卵殻質を改善するため、独自の試験研究を基にルリヤナギ乾燥粉末と有機ミネラルを配合したサプリメント『ルリヤナギパワー』を発売し、ご愛用いただいております。

栄養補強飼料『バイタックスネオ』

暑熱ストレスは飼料摂取量の減少とともに生産性の低下を招きます。摂取量低下時の栄養補給として、また赤玉鶏の初期卵重対策として、生産現場で評価いただいております。

産卵期補強飼料
**バイタックス
ネオ**

暑熱ストレスを緩和し、
鶏の健康を保ちます

栄養補給
暑熱期の
栄養不足緩和

特長成分
ビタミン・ワルケミンに
よる健康性の
維持

鶏の暑熱期の成績をサポート

会社情報

会社の概況 (2020年3月31日現在)

商号	フィード・ワン株式会社
設立	2014年10月1日
資本金	10,000百万円
本店所在地	横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2
従業員数	933名(連結)
会計監査人	有限責任監査法人トーマツ
決算期	3月31日
当社グループの 主な事業内容	飼料の製造・加工・販売、 畜水産物の仕入・生産・加工・販売等

取締役及び監査役の状況 (2020年6月23日現在)

代表取締役社長	山内 孝史
取締役	野口 隆
取締役	畠中 直樹
取締役	鈴木 庸夫
取締役	荒木田 幸浩
取締役(社外)	石塚 章夫
取締役(社外)	久保田 紀久枝
取締役(社外)	後藤 敬三 (新任)
取締役(社外)	塚原 慶一 (新任)
常勤監査役(社外)	矢野 栄一
常勤監査役	齋藤 俊史
監査役(社外)	椿 勲

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会 基準日	毎年6月 定時株主総会・期末配当 毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

株式情報 (2020年3月31日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	500,000,000株
発行済株式総数	197,385,640株
株主数	19,641名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
三井物産株式会社	49,192	24.93
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	7,096	3.60
有限会社大和興業	5,734	2.91
株式会社横浜銀行	5,578	2.83
ケイヒン株式会社	5,235	2.65
東京海上日動火災保険株式会社	4,287	2.17
農林中央金庫	4,202	2.13
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	4,137	2.10
朝日生命保険相互会社	4,019	2.04
SCBHK AC LIECHTENSTEINISCHE LANDESBANK AG	3,651	1.85

(注) 1.持株比率は自己株式(34,623株)を控除して計算しております。
2.「役員向け株式交付信託」の信託財産として日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)が保有する当社株式545,900株は自己株式に含めておりません。

株式の所有者別分布状況



連絡先 (照会先) ☎ 0120-782-031
受付時間：土・日・祝祭日を除く9:00~17:00

単元株式数 100株

証券コード 2060

公告方法 電子公告により行います。
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
公告掲載のホームページアドレス
<https://www.feed-one.co.jp/>

2020年6月23日

株 主 各 位

横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2

フィード・ワン株式会社

取締役社長 山内 孝史

第6期定時株主総会決議ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、本日開催の当社第6期定時株主総会において、下記のとおり報告及び決議されましたのでご通知申し上げます。

敬 具

記

報告事項

1. 第6期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第6期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)
計算書類報告の件
本件は、上記の内容を報告いたしました。

決議事項

第1号議案 株式併合の件

本件は、原案のとおり承認可決され、2020年10月1日をもって当社株式5株を1株に併合いたします。

第2号議案 取締役9名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、山内孝史、野口隆、畠中直樹、鈴木庸夫、荒木田幸浩、石塚章夫、久保田紀久枝、後藤敬三(新任)、塚原慶一(新任)の各氏が取締役に選任され、それぞれ就任いたしました。

第3号議案 補欠監査役1名選任の件

本件は、原案のとおり承認可決され、近田直裕氏が補欠監査役に選任されました。

以 上